

ナンバープレートの様式選択

プレート四隅の取り付け金具表現は、有無を選択可能。
ご指定が特にない場合、金具の凸表現ありになります。

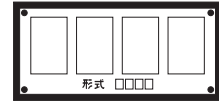
図は実物の1/20

特定ナンバーのご指定とともに
下記いずれかの様式をご指定ください。

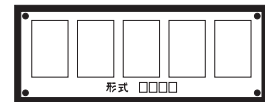
■AC6425図 (大正末期、形式入) 890 321 4567

↑数字の周囲にある細線は、位置決めガイドで
実際にはもちろん表現されません。

4桁



5桁



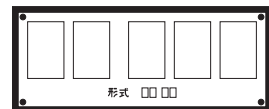
■AA6000図 (1929/昭和4年、形式入) C 536DB 8490EF 527I

形式の数字の1の文字が入ると、その分は
前後が詰まりますが、プレートの外枠大きさは
数字の1がない場合と同じ。
アルファベットが1文字でも2文字でも
文字間隔の開く箇所が異なるだけで、
基本的に同じ様式となります。

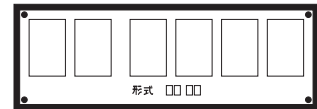
4桁



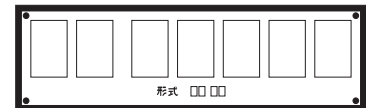
5桁



6桁



7桁



■AD66180図 (1938/昭和13年) 上記AA6000から形式削除、高さ50mm減少

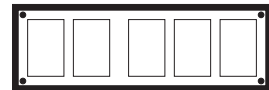
C 536DB 8490EF 527I

これは縦方向の寸法および形式表示の有無以外は
ほぼ上のAA6000図に準じます。

4桁



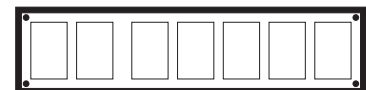
5桁



6桁



7桁



■AD66398図 (1947/昭和22年) C90EF I2 37BD 58 64

横方向のサイズが各種あり、数字の1の含有数
によっても変わるとあって(もちろん例外あり)
種類も多いです。実際には存在しなかった設定
もあるようです⇒

ED1111?

